

1 チャレンジほうふ中小企業成長発展事業 [拡充] 予算額 24,510千円

中小企業者等の多様な経営課題の解決を図るため、防府商工会議所が運営する「防府市中小企業サポートセンター（コネクト22）」を中核に、中小企業支援機関と連携して支援に取り組む。〔実施主体：防府商工会議所〕

【事業内容】

- 創業から事業安定期までの相談対応
- 売上向上、新事業創出などの専門的な相談対応
- 創業塾・セミナー等の実施（拡充）
 繁盛店づくり、デザイン戦略、SNS活用、知財、農商工連携、
 女性・シニア創業、事業承継（事業者対象・後継者対象）、
 i o t 関連、キャッシュレス決済対応等
- 国・県・市等の各種支援制度の一元化と情報提供（拡充）
 ホームページアクセス解析、動画作成・掲載、情報誌作成・発行等
- 市内企業の経営資源の情報提供 等



2 マイナポイント活用店舗拡大事業 [新規]

予算額 502千円

消費税率引上げに伴う「マイナポイントを活用した消費活性化策」が実施されるにあたり、マイナポイントが活用できる店舗の拡大に取り組む。
〔実施主体：市（防府商工会議所へ委託）〕

【事業内容】

- ・市内事業所を対象とした説明会の開催
JPQRの事業者向け申込説明会
日時：令和2年8月11日（火曜日）14時00分～15時30分
場所：デザインプラザHOFU4階（防府市八王子二丁目8番9号）
内容：JPQRの説明
総務省JPQR普及事業とマイナポイントの説明
本事業で推進するJPQRの特徴
JPQRの申込方法
申込サポート
- ・市内事業所を対象とした申込及び利用サポートの実施
JPQR WEB申込みサポート有人窓口 8月24～28日（予定）
JPQR 利用サポート説明会の開催 10月上旬（予定）

※JPQRとは、一般社団法人キャッシュレス推進協議会により策定されたQRコード決済の統一規格です。複数社ある決済QRコードを1枚のQRコードにまとめる（統一化する）ことで、1枚のQRコード（JPQR）で複数社の決済に対応します。総務省では、2020年度、全国でJPQRの普及を推進する事業を展開しています。

3 商店街魅力向上事業 [新規]

予算額 5,000千円

安全・安心できれいな商店の街並みを促進し、空き店舗への出店及び来街者の増加をめざして、商店街の空き店舗の外観改装に対して、その工事費の一部を補助する。〔実施主体：市〕

【補助内容】

助成対象者

商店街の空き舗所有者・商店街の空き店舗における創業者等

対象となる商店街の区域

天神商店街振興組合、天神町銀座商店街、駅通り商店街、ルルサス会、旧栄町振興組合、旧車塚商店街振興組合

対象となる工事

市内施行業者が行う屋根・外壁等の外観の改修工事

補助額等 補助率：1／2 上限：50万円

4 中小企業者連携創出事業 [新規]

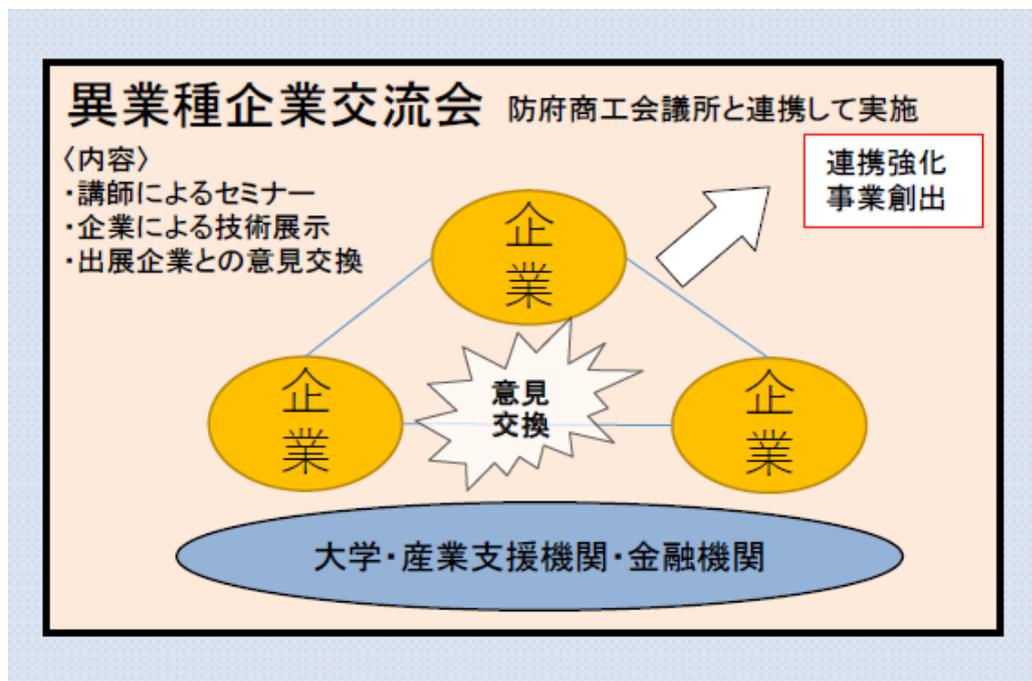
予算額

500千円

市内企業間の連携を生む場を設置し、地域を牽引するリーダーシップとなる企業創出を図るため、防府商工会議所が行う異業種交流事業（セミナー、技術展示、出展企業の意見交換の場等）に対し、その経費の一部を助成する。〔実施主体：防府商工会議所〕

【事業内容】

- ・対象者 市内企業（業種問わず）
- ・セミナー 異業種交流についての知見を有する講師を招聘し、市内企業に対し、その優位性や重要性についての理解を進める。
- ・技術展示 先端技術や独自技術を有する市内企業が技術展示を行い、同業種や異業種の企業同士の技術を介した意見交換の場とする。市内企業の連携強化や新たな事業創出につなげる。



5 ふるさと起業家支援事業 [継続]

予算額 8,023千円

起業家の事業内容の幅広い周知及び応援者(寄附者)の獲得ができるクラウドファンディング型ふるさと納税を活用して、ふるさと納税を募り、市が上乗せして起業家の事業立ち上げ時の経費を支援する。〔実施主体：市〕

【事業内容】

対象者

・市内に住所を有し、かつ市内で起業しようとする者。市内中小企業者で、既存事業に加え新たに革新的な事業展開を始めようとする者等。

対象事業の要件

- ・地域資源を活用して地域課題の解決に資する事業であること
- ・市内外の人々から広く共感を得られる事業であること。また、ふるさと納税の趣旨に沿った範囲内で、寄附者に対して定期的な事業報告を行うほか、事業に継続して関心を持ってもらうための工夫をすること
- ・ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにおいて集める寄附金が設定した目標額に達しない場合でも、自己資金・金融機関からの融資等により資金調達を行い計画どおりの事業を実施すること
- ・3年以上継続して行う事業であること
- ・防府商工会議所の経営指導を受けていること
- ・審査会で認められた事業であること

補助対象期間 認定日から翌年3月15日まで

補助額等 補助対象経費（施設整備費等）の2/3
上限400万円
※この内の1/3以上をクラウドファンディングにより資金調達

クラウドファンディング

(株)KAIKAのサイトを活用し、令和2年9月から11月の期間に資金調達予定

イメージ

(例) 中心市街地の空き店舗をDIYした街カフェの開設

総事業費620万円(うち補助対象経費600万円)の事業の場合

<内訳>

- | | |
|---------------------|----------|
| ①事業者負担 | ②と③を除いた額 |
| ②クラウドファンディングで調達する資金 | 200万円以上 |
| ③市上乗せ補助金 | ②と同額以内 |

補助対象外	補助対象経費		
①事業者負担 20万	①事業者負担 200万円	②クラウドファンディング 200万円以上	③市上乗せ補助金 200万円以内

※やむを得ず、当初より事業計画、収支予算を変更(軽微な変更を除く)する場合は、変更申請書を提出し、市長の承認を得た場合に限り認めます。